

# High Five!!

全員・全力・挑戦

札幌市立太平小学校  
令和7(2025)年  
12月25日(木)  
冬休み号(第5号)

## 力を発揮して、たくさんのハイタッチがあった2学期！

今日で2学期が終了します。子どもたちは、遠足や学習活動公開日といった大きな学校行事に加え、日々の委員会活動やクラブ活動にも全力で取り組み、成長につなげることができました。活動の中での積極的な発言や責任ある行動からは、高学年としての頼もしさを感じられるようになってきました。

3学期には、これまでの学びを生かし、最高学年への大きな一歩を踏み出せるようしっかりと支えていきます。

明日からは冬休みです。御家庭で過ごす時間が多くなります。様々なことを体験し、充実した冬休みをお過ごしください。3学期も元気で会えることを楽しみにしています。

## 冬休みの課題について

## 3学期の始業式について

### ○学習…まなびボックス

- ・国語、算数、理科、社会、公開されている問題に取り組みます。
- ・まなびボックスを開くためのQRコードを冬休み前に配付しています。

### ○漢字50問テストの練習と「かんべきくん」

冬休み明けに漢字50問テストを行います。範囲は教科書P100～165です。また、「かんべきくん」の2学期に学校で学習した範囲で、まだ終わっていないページがあれば、取り組みましょう。

### ○リコーダー動画提出

音楽の教科書「威風堂々」のリコーダーを練習し、動画を撮って、オクリンクプラス（1月15日のページ）で提出します。

### ○みそ汁づくり

みそ汁の具材や使う出汁を考え、調理します。オクリンクプラスのカード（1月15日のページ）に記入して提出します。

### ○書き初め

書写の教科書P48の「新しい風」を書きます。練習2枚、清書1枚で、3枚の半紙を配付します。教科書に手本のQRコードがあります。1月15日に清書1枚を提出します。

### ○家庭学習

2学期までに学習した、算数や漢字の復習などを家庭で行う際には、一冊の家庭学習ノートに取り組み、3学期に提出しましょう。自分から必要な学習を考え、苦手を克服したり、得意なことを伸ばしたりしましょう。

### ○自由研究

必修課題ではありません。自分で課題を見付け、挑戦した場合のみの提出で構いません。

1月15日(木)

【時間割】登校  
(8:15~25)

1. 始業式
  2. 学活
  3. 国語(漢字50問テスト)
  4. 算数
- 給食あり 下校  
(13:15頃)

### 【持ち物】

- Chromebook
- 借りた本2冊
- 書き初め(清書1枚)
- 上靴
- 筆箱
- 給食袋
- 雑巾(洗濯ばさみ)
- 体育帽子

※始業式は荷物が多いので、お道具袋、とびなわなどは時間割に合わせて、少しづつ持ってきてましょう。

# 点検・補充のお願い

## 《道具袋》

□はさみ □のり □クーピー（または色鉛筆） □セロハンテープ

※短くなったクーピーや、なくなりそうなのりなどがないかも確認、補充をしてください。

□とびなわ※跳びやすいように、長さを調整してください。

□コンパス □三角定規2枚 □分度器

## 《筆箱の中身について》

□鉛筆5本 □消しゴム1個 □赤鉛筆（赤ペン） □ネームペン1本（黒） □直線定規1本

※短すぎる鉛筆やインクのない赤ペン、小さくなった消しゴムを使っていないか点検をお願いします。

## 《体育帽子のゴムひも》

※あごひもが伸びきっているものは付け替えを、机にかけるゴム（ひも）が付いていない場合は付けてください。

- ・給食セット
- ・雑巾(2枚)
- ・絵の具セット
- ・書道セット

※墨汁や絵の具の色でなくなっているものはないか、筆やパレットは洗ってあるかを確認してください。

※全ての持ち物（クーピー1本ずつにも）に、記名をお願いします。

# 冬休み中の家庭学習について

冬休み中の家庭学習の取組については、必須課題ではありません。2学期に学習した、算数や漢字の復習などを家庭で行う際には、その取組を一冊の家庭学習ノートに取り組むようにしてください。

冬休みは、これまでに学習した内容を復習できるよい機会です。特に算数の、「整数の見方」「分数」「割合」などに取り組んでいただけたらと思います。御家庭でもお声掛けをよろしくお願いいたします。



# 3学期のスキー学習に向けて

3学期から、スキー学習が始まります。冬休みのうちに、スキー靴・板のサイズ確認をお願いいたします。



よいお年を！

来年も元気に会いましょう！

# 冬休みを安全に過ごすために

## ＜交通安全について＞

- ・雪道では一層、車に気を付けて歩くことや、遊びながら歩くなどの危険な行為をしないこと
- ・安全で暖かい服装をすること

## ＜安全なインターネット・SNS利用のために＞

- ・Chromebook やインターネット、SNS を、時間を意識し、正しく使うこと
- ・SNS 等に係る危険や、友達との関わり方について考えて使うこと

## ＜身を守るために＞

- ・金銭を持って出歩くことや、ゲームセンター等へ子どもだけで出入りすることの危険性について以上のことを学校でも指導しています。冬休みの間も安全に過ごすことができるよう、御家庭でも御確認ください。